

令和5年度 アントレプレナーシップ講演会

テーマ

挑戦

～挑戦の結果＝勇気×想像力×行動力～

私たちの世代は、就職氷河期の最中で、世間では“ロストジェネレーション”と呼ばれ、どちらかといえば「不幸な世代」とされてきました。

もちろん自分たちはそうは思いませんが。

そのような中でも、自分自身を動かし、多くの人々の生活にインパクトを与える続ける挑戦者をご紹介します。

私たちは、挑戦の結果には勇気と想像力と、そして行動力が必要な要素と考えます。

勇気は新しいことに挑戦するための自信や度胸。

想像力は新しいアイデアを考え出すための創造力や発想力を。

そして、行動力は、考えたことを実際に行動に移す力や実行力を。

の中でも特に難しいのが行動すること。

今回の講演会では、5人の先輩の勇気と行動力にスポットを当てます。

2023

5.24

Wed

【講演者プロフィール】

01



稻生 照久

高2の終りに医師を志し、京都府立医大に逆転合格。外科医。03年、ボート競技全日本社会人選手権4位、国民体育大会代表、アテネ五輪代表候補一次選考。国内離島での勤務を経て、15年、リバプール熱帯医学校留学。ともに紛争地のイエメン(17年)、南スーダン(18-19年)で医療支援活動に参加。モットーは「あきらめないこと」

02



加藤・カファンド・理恵

幼少期より物を造ることに興味があり、高校卒業後は武蔵野美術大学へ進学。その後、テーマパーク等の造形物制作を手掛ける企業で勤務。結婚を機にブルキナファソへ移住し、JICAの現地スタッフをしながら、ブランド「biga」の現地駐在員として、工場との折衝や買い付けを担当。モットーは「興味のあるものにとりあえず近づき、自分の目で見る」

03



間瀬 由理

愛知大学卒業後、ディレクターとして印刷会社へ勤務。結婚を機に、長野県を拠点にするも、私生活の変化により、再び愛知県へ。高校時代の友人とともに、「フェアトレード」を手掛け、アフリカの発展途上国の手工芸品を輸入販売するブランド「biga」を運営。モットーは「動けば次への扉が開く」

04



You-Gee
(林 雄二)

在校時より、終祭でダンスユニットを立てる（ダンス部の前身）。高校卒業後は愛知大学へ進学。ダンス活動を継続しながら、高校教員やタレント活動を経て半田市内にダンススタジオ「Studio U」を設立。現在はダンス教室を通して、子供や大人の方々に表現の楽しさを伝えている。モットーは「無いと嘆くなら、創ればいい」

05



折出 賢一 【司会】

在校時は放送部に所属し、アナウンス大会での入賞をはじめ、音楽イベント全国大会への出場を果たす。愛知学院大学へ進学後、タレント事務所にも所属し、アナウンス技術を生かしてニュースアナウンサーやスポーツ実況を担当。モットーは「今できることで最善を尽くす」



講演者に聞きたいことはコチラから

可能な限りみなさんの質問にお答えしたいと思いますので、グーグルフォームよりご質問ください。